

活 動 報 告 書

(第 16 期)

自 平成 29 年(2017 年)4 月 1 日
至 平成 30 年(2018 年)3 月 31 日

特定非営利活動法人
地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット
東京都大田区中馬込 1 丁目 1 番 17-504 号

2017 年度活動報告

I. 総括

活動 16 年目の 2017 年度は、2017 年 3 月スポーツ庁において発表されたスポーツ基本計画をもとに日本のスポーツ界も具体的な活動が始まった年でありました。東京五輪を支え、また五輪後の地域スポーツの充実のためにもますます地域スポーツクラブが国内のスポーツ界を支える地域の原動力として、また、地域社会の課題解決プラットフォームとしても重要な役割を担うことになると考えられます。

あらためて日本のスポーツ界を底辺で支える我々地域スポーツクラブの地道な活動が国民生活にとって必須となり今後の展望に期待できるようにも思います。

1. 一昨年設立し理事長が理事で参画している（一社）全国スポーツクラブコミッションの地域総合型スポーツクラブ間ネットワークも少しずつ広がりを見せているなか、2017 年 9 月に都道府県版での受け皿として（一社）東京スポーツクラブコミッションを設立、会長に理事長が就任、東京都内で活躍する総合型スポーツクラブの連携強化を進めることとなりました。
2. 大田区では、2018 年 3 月に大田区スポーツ推進計画（改訂版）が策定され、本格的なスポーツ推進が始まろうとしております。その中にも掲載されている、区内のスポーツ財産を繋ぐ役割としてスポーツコミッションを 2017 年 12 月に（一社）おおたスポーツコミッションとして区内関連団体と協働で設立し、初代理事長に桑田理事長が就任しました。また、2017 年 6 月（公財）大田区体育協会の理事に理事長が就任、地域スポーツとの連携強化を今後推進していきます。
3. 大田区総合型スポーツクラブ連絡協議会（おおた地域スポーツネットワーク）が中心に 7 月大田区総合体育館で、第四回大田スポーツ健康フェスタが開催されピボットフットからバスケットボール・チアで参加し会場を盛り上げました。また、今回も吉本興業の芸人さんやスポーツタレントさんにも参加し大変楽しいイベントとなり、その橋渡しに全国スポーツクラブコミッションとしてお手伝いすることができ今後の発展に期待が寄せられます。さらに、3 月新企画として「おおた障がい者運動会」を地元障がい者団体と地域スポーツ、大田区行政が協働して開催し、大変大きな盛り上がりを見せ今後の展開が期待されます。

4. 本年度(株)ジェイコム大田放送番組審議会委員として理事長が委嘱を受け、スポーツ振興を現場の立場からメディアに提案を行いました。また、高知県知事主催での高知県民会議のアドバイザーとして理事長が委嘱され、高知県のスポーツ推進計画に経験を生かし様々な提案を行いました。
5. 2018年2月5日大手町パレスホテルで開催された(一社)企業価値協会主催2018年度上期企業価値認定式にピボットフットが認定され特徴的価値ある企業の一員として授賞式に参加いたしました。大変栄誉ある式典で今後の活動の励みとなりました。
6. 本年度も東京オリパラに向け学校現場で教育の一環として、区内外の小中高等学校から理事長が講演依頼を受け「2020 東京オリパラと私」とのテーマで五輪の啓蒙活動をオリンピック経験者として児童・生徒に講演しました。
7. ピボットフットとして2017年度は、大森第十中学校の部活動へ2種目(野球、チアリーディング)、大森第一中学校バスケットボール部に指導者を派遣し大きな成果が得られました。特に、十中チアリーディング部はUSA全国大会で部門1位の活躍、さらに、同校の野球部の応援や、ピボットフットチアリーディングの子供たちと一緒に地域活動が行われ、関係者に大変喜ばれました。
8. 都立蒲田高校とはエンカレッジスクール10年目にあたり、継続して体験授業の市民講師を、ピボットフットから4種目の授業に講師を継続派遣しました。また、都立雪谷高校からは「教育支援体制構築事業地域コーディネーター」として男子バスケットボールの指導に当りました。また、理事長が本年度も蒲田高校および都立雪谷高校から学校運営協議会の委員として委嘱を受け参加しスポーツの専門家として種々提案をさせていただきました。
9. 運営委託を受けているヤマト運輸(株)羽田クロノゲートヤマトフォーラムも地域に浸透し、2017年度のアリーナ稼働率92.08%、登録団体の累計が157団体、利用延べ人数38,102人、トレーニングジム登録者3,737人、利用延べ人数10,177人で順調な運営となっております。ピボットフットとしての自主事業で、中学生や成人一般へのバスケットボール教室、主婦熟年層への機能改善体操、小学生のリズムダンスの各教室を開催し地域の方へスポーツの場とソフトを提供することができました。
10. さらに、理事長がヘッドコーチを務めているヤマト運輸女子バスケットボールチームも発足4年目となり、実業団連盟主催の各種大会に参加、本年度関東選手権4位で全国実業団選手権大会にも2年連続出場となりました。
11. 基幹事業である①バスケットボール教室は、小学生から成人まで8クラスの開催で年間132人の参加者を迎え、②テニス教室で25人、③高齢者対象の健康体操教室で17人、④チアリーディングでは、雪谷・出

雲・池上教室合計で 221 人、⑤クロスミントン教室で 15 人（ビジター 20 人）、⑥ビートフィットネス教室で 24 人、⑦リズムダンス教室では、蒲田・羽田・大森教室合計で 94 人、⑧サッカー教室で 20 人、⑨機能改善教室で 12 人、⑩大人のバレーストレッチ教室で 13 人、⑪忍者ナイン教室で 50 人、⑫ランニング教室（新規）で 24 人、⑬SPAS かけっこ教室（新規）で 3 人、⑭ダンスエクササイズ教室（新規）で 5 人、⑮学習支援教室 5 人、⑯バスケットボールフリータイム 22 回の開催で 374 人、⑰バスケットボール雪谷シニアチームと羽田一般チームで 20 人、2017 年度倶楽部在籍総数は、658 人で、年間延べ教室開催は 1,796 回、延べ参加者は 25,437 人となりました。ヤマトフォーラム利用延べ人数を加えると 73,716 人にピボットフットが提供するスポーツソフト・ハードに参加して頂けたことになりました。

- 1 2. 昨年発足した大田区スポーツ鬼ごっこ連盟と地元スポーツ推進委員・青少年対策委員ともタイアップし、体験会や講習会、交流戦を開催し、小学校の夏休みわくわくスクール 12 校にも参加し合わせて 600 人の方々が体験をしました。まだまだ少ないものの今後の展開が期待されます。2 月には、スポーツ鬼ごっこ 3 級ライセンス取得講習会を開催し区内小学校で従事している企業社員がライセンスを取得しました。また、葛飾区社会福祉協議会よりチアダンス教室に継続して講師派遣要請があり指導員を派遣し交流がなされました。
- 1 3. 日本クロスミントン協会（会長：桑田理事長）として 2017 年 6 月に、ワルシャワで開催された世界選手権大会に日本選手団を派遣、ピボットフット所属選手も参加、また、9 月に大田区でジャパンオープンを開催他国内大会も開催できるようになり参加者からも好評を博している。参加した外国選手からも高く評価を受けました。
- 1 4. 昨年に続き、雪谷チアジュニアクラスの中学・小学生高学年選抜編成インフニティチームが、2018 年 2 月 4 日平塚総合体育館で開催された USA ナショナルズ地区予選を部門 1 位で通過、3 月 25 日幕張メッセで開催された全国大会に出場、また、小学生編成のスパークルチームも前掲大会に参戦、地区予選部門 1 位で通過、本大会ではインフニティが 6 位、スパークルが 2 位となりました。また、12 月 23 日に第四回自主発表会をゲストチームをお迎えしてヤマトフォーラムで開催することができ約 800 人の参加者で大盛況となりました。
- 1 5. 大田区の行事や商店街等地域のイベントや大会に年間で約 100 回参加し活動を広めました。其々での参加者の反応は非常に良く、特に世代や学校さらに地域間を超えた一体感が自然に湧いてきたことも、倶楽部の考え方や提供内容が参加者および関係者に評価されたと思います。
- 1 6. 地域との関係強化は、継続して大田区より区主催の「区民スポーツまつり」や「大田ふれあいフェスタ」、「各文化センター祭り」「わくわくスクー

ル」等のイベントに出演要請を頂き地元スポーツ関係団体以外との関係も深くなってきました。

17. 課題としては、倶楽部の活動のPRは、まだまだ口込みでの情報伝達故に多くの区民には至らず、事業採算的にはさらなる努力と運営面も含めて総合的な改善がより必要である。特に大きな課題として、安定的な会場と質の高い指導者および事務職員の確保によるマネジメント機能の強化・充実のための財務基盤の確立が継続的なテーマとなります。

Ⅱ. 事業内容

(1) スポーツ教室事業

1) バスケットボール教室

- ① 小学生 i 馬込地区 2・4 土/月午前 4月～ 馬込中学校体育館
入会者 11 人、年 12 回、延べ 63 人参加
 - ii 蒲田地区 1・3 土/月午後 4月～ 蒲田高校体育館他
入会者 19 人、年 24 回、延べ 288 人参加
 - iii 出雲地区 1・3 木/月夕方 4月～ 出雲小学校体育館
入会者 23 人、年 25 回、延べ 575 人参加
 - iv 久原地区 2・4 月/月夕方 4月～ 松仙小学校体育館
入会者 17 人、年 26 回、延べ 520 人参加
 - v 調布地区 2・4 月/火夕方 8月～ 東一小学校体育館
入会者 14 人、23 回、延べ 173 人参加
 - vi 矢口地区 2・4 金/月夕方 4月～ 矢口中学校体育館
入会者 9 人、年 23 回、延べ 230 人参加
 - vii 羽田地区 2・4 金/月夕方 4月～ ヤマトフォーラム
入会者 13 人、年 22 回、延べ 132 人参加
- ② 中高校一般
 - i 蒲田地区 1・3 日/月夕方 4月～ 蒲田高校体育館他
入会者 6 人、年 24 回、延べ 192 人参加
- ③ 雪谷シニアチーム (40 歳以上)
ピボットフット OBOG 関係者中心に 9 名が年間 23 回の練習で、延べ 276 人が参加し、大田区バスケットボール連盟主催大会に参加しました。
- ④ 羽田一般チーム
バスケフリータイム参加者中心に羽田地区で一般チームの 11 人で活動、年間 30 回の練習で延べ 270 人が参加しました。

⑤ バスケフリータイム

フリータイムを 22 回開催し延べ参加者 374 人の方に思い思いのスタイルでバスケットボールを楽しんで頂きました。

2) テニス教室 (蒲田地区)

- ① 対 象 小学生から成人 (10～54 歳)
- ② 開催日 4 月～ 2 回/月 日曜日午前 年 50 回開催
- ③ 参加者 入会者 25 人、延べ 437 人参加
- ④ 場 所 蒲田高校・桜台高校テニスコート
- ⑤ 内 容 初級・中級者を対象としたテニススクール
- ⑥ 倶楽部交流試合

- i 期 日 2017 年 5 月 21 日
- ii 場 所 雪谷高校テニスコート
- iii 参加者 教室会員・一般
- iv 主 旨 倶楽部会員家族との交流試合

⑦ 倶楽部お楽しみ会

- i 期 日 2017 年 4 月 21 日・2018 年 2 月 25 日
- ii 場 所 蒲田高校テニスコート
- iii 参加者 教室会員・一般
- iv 主 旨 倶楽部会員家族との交流試合

3) 健康体操教室 (雪谷地区)

- ① 対 象 洗足地区 50 歳～の中高齢者
- ② 開催日 4 月～ 毎週金曜日の午後 年 47 回開催
- ③ 参加者 入会者 17 人、延べ 779 人参加
- ④ 場 所 (株)ニチレイ研修センター体育室他
- ⑤ 内 容 高齢者向け健康体操
- ⑥ 協 力 利根川 K スタジオ

4) チアリーディング教室ビッキーズ (雪谷地区)

- ① 対 象 幼稚園～小中学生
- ② 開催日 4 月～ 毎週土日月曜日 578 年回開催
- ③ 参加者 入会者 148 人、延べ 10,182 人参加
- ④ 場 所 雪谷中学校・大森十中体育館、(株)ニチレイ研修センター体育室他
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上・USA ナショナル大会や地域イベントの参加

- ⑥ ヴィッキーズ インフイニテイ強化合宿
 - i 期 日 2017年12月26～28日
 - ii 場 所 江東区BUNMB
 - iii 参加者 インフイニテイ20人
 - iv 主 旨 USA ナショナルズ大会に向けての強化合宿
- ⑦ 第5回ヴィッキーズチアリーディングフェスティバル
 - i 期 日 2017年12月23日
 - ii 場 所 ヤマトフォーラム
 - iii 参加者 800人
 - iv 主 旨 自主発表会でのチア演技と交流
- ⑧ USA ナショナルズ全国大会
 - i 期 日 2018年3月25日
 - ii 場 所 幕張メッセイベントホール
 - iii 参加者 40人（インフイテイ、スパークル）
 - iv 主 旨 競技チアとしての大会参加

5) チアリーディング教室ビリーブス（出雲地区）

- ① 対 象 幼稚園～小中学生
- ② 開催日 4月～ 毎週火曜日 年108回開催
- ③ 参加者 入会者36人、延べ1,817人
- ④ 場 所 出雲小学校体育館他
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上／倶楽部は運営協力
- ⑥ イベント チアリーディングフェスティバル、OTAフェスティバル、萩中ふれあいまつり等地域イベントに参加

6) チアリーディング教室タートルズ（池上地区）

- ① 対 象 幼稚園～小中学生
- ② 開催日 4月～ 毎週日曜日 年88回開催
- ③ 参加者 入会者37人、延べ1,161人
- ④ 場 所 池上第二小学校体育館他
- ⑤ 内 容 基礎技術の向上／倶楽部は運営協力
- ⑥ イベント 体育の日、蒲田ハロウィンダンス、スポーツゴミ拾い等地域イベントに参加
8月・2月JCA大会エキシビジョンに参加

7) クロスミントン教室（蒲田地区）

- ① 対 象 30～50代
- ② 開催日 4月～ 隔週土曜日 年22回開催
- ③ 参加者 入会者15人（ビジット20人）、延べ202人

- ④ 場 所 蒲田高校体育館
 - ⑤ 内 容 日本初クロスミンTONの基本と普及
 - ⑥ 大 会 世界選手権大会に参加
 - i 期 日 2017年6月29～7月1日
 - ii 場 所 ポーランド ワルシャワ
 - iii 参加者 25人
 - iv 主 旨 クロスミンTON世界選手権
- ※9月22-24日大田区で開催されたジャパンオープンに参加

8) ジュニアビートフィットネス教室 (大森地区)

- ① 対 象 幼稚園～小学生
- ② 開催日 4月～ 月曜日3回/月 年72回開催
- ③ 参加者 入会者24人、延べ648人
- ④ 場 所 大森第五小学校体育館他
- ⑤ 内 容 音楽にのって楽しくビートダンス
- ⑥ イベント **OKJ** エアロビックフェスティバル
 - i 期 日 2018年3月27日
 - ii 場 所 大森スポーツセンター
 - iii 参加者 21人
 - iv 主 旨 演技発表
 他 **OKJ** サマーキャンプ・競技会や地域イベントに参加
- ⑦ 協 力 **OKJ** エアロビックファミリー

9) リズムダンス教室 (蒲田地区)

- ① 対 象 小学生、中学生以上一般
- ② 開催日 4月～ 小学生火曜、一般土曜日3回/月
- ③ 参加者 入会者49人、延べ1,800人 年108回開催
- ④ 場 所 蒲田高校体育館、公団集会室他
- ⑤ 内 容 ヒップホップを中心に楽しくリズムダンス
本年度より強化クラスが新設されました。

10) リズムダンス教室 (羽田地区)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 4月～ 小学生月曜3回/月
- ③ 参加者 入会者19人、延べ720人 年72回開催
- ④ 場 所 ヤマトフォーラム
- ⑤ 内 容 ヒップホップを中心に楽しくリズムダンス

1 1) リズムダンス教室 (大森地区)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 4月～ 小学生水曜3回/月
- ③ 参加者 入会者26人、延べ720人 年72回開催
- ④ 場 所 入新井第一小学校
- ⑤ 内 容 ヒップホップを中心に楽しくリズムダンス

1 2) サッカー教室 (羽田地区)

- ① 対 象 幼稚園～小学生
- ② 開催日 4月～ 水曜、金曜日8回/月
- ③ 参加者 入会者20人、延べ714人 年76回開催
- ④ 場 所 羽田小学校、タートルスクイール*
- ⑤ 内 容 サッカーの基礎中心に楽しくサッカー
- ⑥ イベント 親子サッカー大会
 - i 期 日 2017年12月24日(日)
 - ii 場 所 羽田小学校
 - iii 参加者 14人
 - iv 主 旨 親子交流イベント
- ⑦ 協 力 (株)ファンルーツ

1 3) 機能改善教室 (羽田地区)

- ① 対 象 一般シニア
- ② 開催日 4月～ 金曜日4回/月
- ③ 参加者 入会者12人、延べ368人 年48回開催
- ④ 場 所 ヤマトフォーラム
- ⑤ 内 容 運動の習慣化と健康体操の基本・基礎動作の習得

1 4) 大人のバレエストレッチ教室 (大森地区)

- ① 対 象 一般
- ② 開催日 4月～ 水曜日4回/月
- ③ 参加者 入会者13人、延べ312人 年47回開催
- ④ 場 所 入新井集会室
- ⑤ 内 容 美しい姿勢としなやかな体をつくる

1 5) 忍者ナイン (池上地区)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 4月～ 月曜日40回/年
- ③ 参加者 入会者14人、延べ380人 年40回開催
- ④ 場 所 池上第二小学校

⑤ 内 容 あらゆるスポーツに応用できる運動神経の基礎をつくる

1 6) 忍者ナイン (蒲田地区)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 4月～ 月曜日 40回/年
- ③ 参加者 入会者 36人、延べ 1,410人 年 47回開催
- ④ 場 所 道塚小学校
- ⑤ 内 容 あらゆるスポーツに応用できる運動神経の基礎をつくる

1 7) ランニング教室 (雪谷地区) (新規)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 10月～ 水曜日 3回/月
- ③ 参加者 入会者 24人、延べ 494人 年 20回開催
- ④ 場 所 入新井集会室
- ⑤ 内 容 プロアスリーの指導で速く走る感動を

1 8) SPAS かけこ教室 (蒲田地区) (新規)

- ① 対 象 小学生
- ② 開催日 9月～ 水曜日 2回/月
- ③ 参加者 入会者 3人、延べ 30人 年 27回開催
- ④ 場 所 道塚小学校
- ⑤ 内 容 最新テクノロジー/科学の力で足を速くしよう

1 9) ダンスエクササイズ教室 (雪谷地区) (新規)

- ① 対 象 小中学生一般
- ② 開催日 8月～ 土曜日 2回/月
- ③ 参加者 入会者 3人、延べ 49人 年 16回開催
- ④ 場 所 雪谷小学校
- ⑤ 内 容 いろんなリズムで楽しくステップ

2 0) 学習支援教室 (雪谷地区)

- ① 対 象 雪谷チア教室参加者
- ② 開催日 4月～ 随時
- ③ 参加者 入会者 5人、延べ 121人 年 4回開催
- ④ 場 所 公共施設
- ⑤ 内 容 勉強の習慣化と基礎学習でスポーツとの両立

※教室年間開催詳細一覧表は別紙参照

(2) ヤマトフォーラム運営委託

- 1) アリーナ稼働率 92.08% 年間利用者合計 38,102 人
- 2) トレーニングジム 一日平均 36.4 人 年間利用者合計 10,177 人
- 3) ピボットフット自主事業
 - ① スポーツ教室 108 回開催 延べ参加者 1,076 人
 - ② バスケットボール一般開放 50 回開催 延べ参加者 919 人
 - ③ スポーツイベント 12 回開催 延べ参加者 1,440 人
(スポーツ鬼ごっこ、クロスミントン世界大会、ダンス等)
- 4) 地域イベント
大田区内にバスケボール、家庭婦人バレーボール、大田区剣道連盟、大田区バドミントン協会、羽田糺谷 PTA 連合会等 18 回 参加者 2,200 人
日本デフバレー協会女子日本代表合宿、関東実業団バスケボール大会、東京都バスケボール協会等 合計 3 回 参加者 100 人

(3) 大田スポーツゴミ拾い大会

- 1) 第六回池上地区スポーツゴミ拾い大会
池上の環境保全を住民主体で担う視点で池上小学校で実施
 - ① 主催 実行委員会
 - ② 共催 ピボットフット
 - ③ 対象 地域の子供から高齢者、区民から地元企業人、トップ選手
 - ④ 開催日 2018 年 3 月 3 日 (土)
 - ⑤ 参加者 31 チーム 155 名・スタッフ 55 名 合計 210 人
 - ⑥ 場所 大田区立池上第二小学校中心に半径 2 キロメートル
 - ⑦ 内容 チーム制、競技ルール・時間・エリアの中でのゴミ拾い
収集ゴミ 137.73 キログラム
優勝チーム：徳持小スマップチーム
2 位：クイーンズ
3 位：徳持小嵐チーム
- 2) 第九回大田スポーツゴミ拾い大会
羽田の国際化を視点到に羽田小学校を中心に実施
 - ① 主催 実行委員会
 - ② 共催 ピボットフット
 - ③ 対象 地域の子供から高齢者、区民から地元企業人、トップ選手
 - ④ 開催日 2018 年 3 月 25 日 (日)
 - ⑤ 参加者 57 チーム 245 名・スタッフ 135 名 合計 380 名

- ⑥ 場 所 大田区羽田小学校中心に半径2キロメートル
- ⑦ 内 容 チーム制、競技ルール・時間・エリアの中でのゴミ拾い
収集ゴミ 147.81 キログラム
優勝チーム：カエル女子（羽田小学校）
2位：TIAC（東京国際エアカーゴターミナル株）
3位：かぞく（家族）

(4) 年間イベント・講演会等の活動は、別紙一覧表を参照